

首都高速道路株式会社 西東京管理局



見沼たんぼ首都高ビオトープ

所 在：戸田市

構成員：219名

弊社は、首都圏のひと・まち・くらしを安全・円滑な首都高速道路ネットワークで結び、豊かで快適な社会の創造に貢献し、地域の皆様とともに、よりよい環境の実現と地域社会の発展を目指しています。西東京管理局では、埼玉県を含む東京西地区の首都高速道路を維持・管理しています。

見沼たんぼ首都高ビオトープの育成・管理

～見沼たんぼの環境保全を目指した首都高の取組～



受賞の取組

- ・首都高速さいたま新都心線の高架下に6.3haに渡る「見沼たんぼ首都高ビオトープ」を整備
- ・見沼たんぼ在来系統の樹種の種子を採取し、地元の植木農家へ生産委託し、約2万本の樹木を植栽
- ・小学生、幼稚園児を対象にした自然体験会や造園学を学ぶ学生の作業実習などのイベントを実施

取組をはじめたきっかけ

弊社は、首都高速さいたま新都心線の建設にあたり、首都圏の重要な緑地空間である見沼たんぼの自然を守るため、学識者、環境保護団体、農業団体や行政の方々と共に勉強させていただき、高架下に見沼地区の自然環境を再生したビオトープを平成19年2月に整備しました。

現在はビオトープの育成・管理に努めるとともに、広報や環境教育等のイベントを通じてビオトープを知っていただく活動なども始めています。

これからの展望

首都高のビオトープは、整備してから4年目のモニタリング調査を始めています。現在はビオトープを育てるためにフェンスで人の立ち入りを制限しておりますが、自然観察会や学生の実習、環境学習での利用などのイベントを通じ、地域の皆様に自然とのふれあいの場として親しんでいただけることを目指しています。



自然観察会



トウキョウダルマガエル

受賞して



今回の受賞をととても嬉しく思っております。これまで、首都高ビオトープに御協力いただいた皆様に感謝するとともに、首都高ビオトープが高速道路と環境保全の新たなモデルとなるよう、今後も積極的に取組んでまいりたいと思います。